

ふりかえりプリント 10月第1週④

答えのらんをうしろにうってから始め、おわったら自分で丸をつけよう。

名前

A 数と計算

① 計算をしよう。

$$8 \times 4 = \boxed{} \quad 2 \times 9 = \boxed{}$$

$$7 \times 6 = \boxed{} \quad 5 \times 5 = \boxed{}$$

$$9 \times 3 = \boxed{} \quad 4 \times 8 = \boxed{}$$

② 計算をしよう。

$$428 + 365 = \boxed{}$$

$$603 - 247 = \boxed{}$$

③ 計算をしよう。

$$(9 + 6) \times 4 = \boxed{}$$

$$40 - 6 \times 5 = \boxed{}$$

④ 計算をしよう。

$$25 \times 4 \times 3 = \boxed{}$$

$$(40 - 4) \times 2 = \boxed{}$$

B 図形・測定

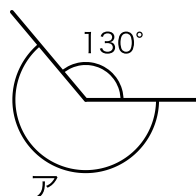
① 1dLは何mLですか。

答え

② 3kg200gは何gですか。

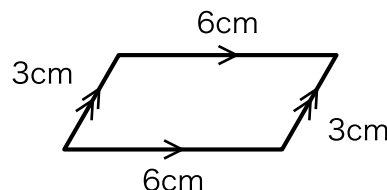
答え

③ 角アの大きさは何度ですか。



答え

④ 平行四辺形です。まわりの長さは何cmですか。



答え

C 数とデータ

① 8時50分の20分後は、何時何分ですか。

答え

② 6分の1が5こで、いくつですか。分数で書きましょう。

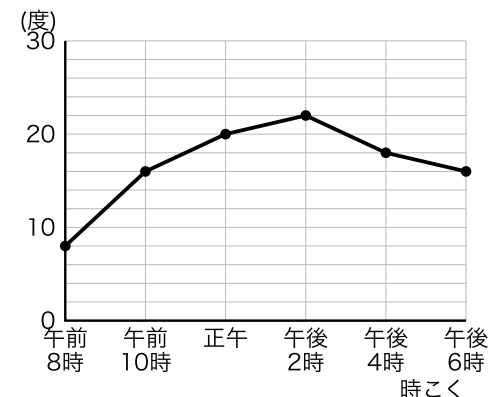
答え

③ 0.6と0.59では、どちらが大きいですか。

答え

④ 池の水温のグラフです。水温のへり方がいちばん大きいのは、何時と何時の間ですか。

池の水温



答え

こたえ (おもて)

A

① $8 \times 4 = 32$

$2 \times 9 = 18$

$7 \times 6 = 42$

$5 \times 5 = 25$

$9 \times 3 = 27$

$4 \times 8 = 32$

② $428 + 365 = 793$

$603 - 247 = 356$

③ $(9 + 6) \times 4 = 60$

$40 - 6 \times 5 = 10$

④ $25 \times 4 \times 3 = 300$

$(40 - 4) \times 2 = 72$

B

① 100mL

② 3200g

③ 230度

④ 18cm

C

① 9時10分

② 6分の5

③ 0.6

④ 午後2時と

午後4時の間

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

10月 第1週 (4まい目)

| ①=2年 ②=3年

③④=4年

4-10-1-4 v1



まちがいを見つけたら教えてください

稲^{いね}かりのあとの田^たんぼ

名前

音読サイン

秋^{あき}のはじめ、黄色^{きいろ}くみのった田^たんぼで稲^{いね}かりが行^{おこな}われます。かり取^とられたあとの田^たんぼには、短^{みじか}い切りかぶがならびます。何^{なに}もなくったように見^みえますが、田^たんぼの仕事^{しごと}はまだ終^おわりません。

しばらくすると、切りかぶから新^{あた}しい緑^{みどり}の芽^めがのびてきます。これをひこばえとい^います。かられても、根^ねがまだ生^いきているからです。ひこばえに小^{ちひ}さな穂^ほがつくこともありま^ありますが、寒^{さむ}くなるので実^みは太^{ふと}らず、米^{こめ}にはなりま^なりません。

かり取^とった稲^{いね}からは、わらが出^でます。わらは牛^{うし}のえさにな^なったり、畑^{はたけ}にし^しいて土^{つち}のかんそうをふ^ふせいだ^だりします。土^{つち}にすき込^こめば、来^{らい}年^{ねん}の養^{よう}分^{ぶん}にもなりま^なります。

田^たんぼは、水^{みず}をぬいてかわかしてから、耕^{たがや}します。かたくな^なった土^{つち}をやわらかくして、空^{くう}気^きを入^いれるため^{ため}です。こうして土^{つち}を休^{やす}ませ、春^{はる}をま^まつのです。

稲^{いね}かりのあとの田^たんぼは、何^{なに}もない場^ば所^{しょ}ではありま^ありません。次^{つぎ}の年^{とし}の米^{こめ}づく^くりが、もう始^{はじ}ま^まっています。

(1) 「耕^{はら}します」の意味^{いみ}に合^あうものを一^{いっ}つえらび、記^き号^{ごう}に○をつ^つけま^まし^しょう。

ア 土^{つち}に水^{みづ}をた^たっ^つぷり入^いれる
イ 土^{つち}を平^へらにふ^ふみかため^める
ウ 土^{つち}の上^{うへ}に種^{こぼ}をま^まく
エ 土^{つち}をほり返^{かへ}して、やわらかくす^す

(2) 稲^{いね}かりのあとの田^たんぼにつ^ついて、正^{ただ}しいものを一^{いっ}つえらび、記^き号^{ごう}に○をつ^つけま^まし^しょう。

ア 次^{つぎ}の年^{とし}まで何^{なん}もしない
イ 水^{みづ}を入^いれたま^まにし^してお^おく
ウ 切^きりかぶをす^すぐにぬ^ぬいてしま^まう
エ 次^{つぎ}の年^{とし}の米^{こめ}づく^くりがもう始^{はじ}ま^まつ^つてい^いる

(3) 切^きりかぶから^かのびてくる新^{あたら}しい芽^めを、何^{なん}と^とい^いいますか。文^{ぶん}し^しょうから四^よ字^じで書^かきぬ^ぬきま^まし^しょう。

(4) かり取^とった稲^{いね}から出^でるわらは、ど^どのよう^{よう}に^に使^{つか}われま^ますか。文^{ぶん}し^しょうの言^{ごん}葉^えを使^{つか}つて書^かきま^まし^しょう。

--	--	--	--	--

書^かくとき^{とき}のポイ^{ポイ}ント
使^{つか}い道^{みち}を二^{ふた}つ書^かく。

文^{ぶん}し^しょうの言^{ごん}葉^えを、そ^そのま^まま使^{つか}つてよ^よい。

こたえ (うら)

- 問1 エ
問2 エ
問3 ひこばえ
問4 (例) 牛^{うし}のえさにな^なったり、畑^{はたけ}にし^しいて土^{つち}のかんそうをふ^ふせいだ^だりする。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答^{こた}えとび^びつたり同^{どう}じなら○。
問4は〈牛^{うし}のえさ〉と〈畑^{はたけ}にし^しく〉のど^どちらも書^かけてい^いれば○。

4-10-1-4 v1

4年 説^{せつ}明文^{ぶん}